

社会認識教育学概論



第9講 問題解決と社会参加の社会科

—テレビ番組の演出から社会科のあり方を引き出そう—

これは「良い」問題か

— 良い問題かどうかを判断する規準とは —

3 か国の文化の共通性と言語の違いを調べた。

スウェーデンを舞台にしたアニメーション



「ニルスの
ふしぎな旅」

スウェーデン語



アニメーション



タ

「ムーミン」

A

言語

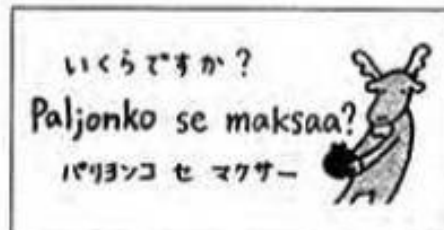


チ



「小さな
バイキング
ピッケ」

B



1/16(火) 21:00配信

朝日新聞
DIGITAL



大学入試センターが「地理B」で
出題した、「ムーミン」や「小
さなバイキング ビッケ」の画像

大学入試センター試験の「地理B」で出された、
人気アニメの舞台をめぐる問題について、センター
は16日、朝日新聞の取材に「知識・思考力を問う
設問として支障はなかった」という見解を示した。
ただ、アニメの舞台となった国を問題で明示した根
拠は「現時点では回答できない」としている。

問題となっているのは、アニメ「ムーミン」と
「小さなバイキング ビッケ」の画像などを示し、
舞台がフィンランドかノルウェーかを問う設問。ア

ニメを手がけた会社が「舞台は不明」としているほか、大阪大学大学院言語文化研
究科スウェーデン語研究室もセンターに根拠の説明を求めている。

センターは朝日新聞への回答で、キャラクター自体に関する知識は直接必要なく、
ムーミンの画像から「低平で森林と湖沼が広がるフィンランド」、ビッケの画
像にある船や服装、「バイキング」の表記から「海が結氷せず、海上活動が盛ん
だったノルウェーやスウェーデンを含むスカンディナ비아半島の沿岸や周辺海域」
が類推されると記載。設問で既にスウェーデンを示していることから、ノルウェー
が導けるとしている。さらに、ノルウェー語とフィンランド語の語族の違いを踏ま
えれば、正答できるとしている。



演習課題6-1

次週の発表に向けて、調査計画を立てよう

- (1) AB班: 「水俣のみかん」における①人物の行為への**共感**のさせ方, ②食べたいみかんを選ぶという**活動の意味**を説明せよ。
- (2) CD班: 「可部線の廃止」における①法則・概念の**作り変え**のさせ方, ②可部線に替わる**事例の可能性**を説明せよ
- (3) EF班: 民主主義社会の形成者育成の視点から、各授業の**意義**を徹底的に**擁護**せよ。



演習課題6-2

次週の発表に向けて，調査計画を立てよう

- 映像で各班10分以内で発表する
- 1月16日(火)17時までアップロードする
- 評価基準とは・・・
 - ・ 子どもや教師の活動の**事実**に根拠づけられている
 - ・ これまでの学習の**成果**や**理論**を活用できている
 - ・ 目的に合致した手法で**表現**し，**相手**を説得できている

Ⅰ 理解としての社会科教育 —水俣のみかん—

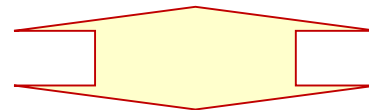
1. 授業目標…価値的社会認識形成

- 地域の人々の生き方(被害者≠加害者)を通して、自分たちの生き方を考える
- テロや公害がもたらす課題を知る

2. 教授内容…一連の事実と流れが意味するもの

(1) 望ましくないstory: 憎しみと憎しみの連鎖

... 9.11への報復行為



(2) 望ましいstory: 憎しみを絶ち, よりよい社会を
... 水俣病の経験→農薬未使用のみかん栽培



一連の努力と工夫の事実から、
私たちは何を学ぶべきか？

3 学習方法—事実にもとづく子どもの決断

(1) リアルな事実の再現

9.11ビル破壊の写真，無骨な水俣のみかん
... 各地域の営みを**感覚的・身体的に提示**

(2) 当事者の行為への共感的理解

手紙文の完成，農家のインタビューの視聴
... 当事者の思い・願いに対する**感情移入**

(3) 私の行為の態度表明

私たち & ヒロシマのあるべき姿の発表

... 水俣の事実を踏まえて**生き方を決断する**

... 小さくて武骨なみかんを「食べたいみかん」として選ぶ

II 説明としての社会科教育

—可部線の廃止—

1. 授業目標…科学的社會認識形成

- 日本の交通ネットワークの変化を考える
- 日本各地の(採算が悪い)鉄道が廃止された理由を、可部線を事例に説明できる

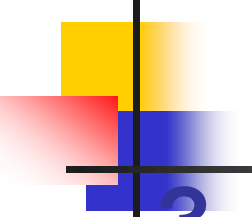
2. 教授内容…事実とその因果を捉える概念

(1) 網の目ネットのFramework: 公平性

…全国の隅々まで鉄道が整備された(国鉄)

(2) ハブ-スポークのFramework: 効率性

…ローカル線が次々に廃止された(民営化)



見えていなかった社会の仕組みを
可視化していこう

3 学習方法—事実にもとづく理論の変革

(1) 仮説としてのモデル

公平性と効率性それぞれの交通モデルの提示
... 概念を適用して**システムの変化**を説明

(2) 科学的な探求のプロセス

可部線を事例に，地方路線廃止の理由を探求
... 予想外の事実→**なぜ(MQ)**→**事例分析**→一般化

(3) 実証的なデータの活用

国鉄の債務，輸送体系の変化，地方の過疎化
... 地図・史料グラフ・写真の事実で**仮説を検証**



演習課題7

よ〜く見る, 深〜く考える!

(1)「世界ウルルン滞在記」

秘境アマゾンの少数部族とくらしてみて

(2)「ご近所の底力」

日本一地震に強い街づくりを目指して

両番組を**社会科授業**と見立てて, 両番組を
比較視聴せよ





演習課題7-1

次週の発表に向けて、ペアをつくる
→各問5組で5分のポスターセッション

- (1) 両番組は「**交流と成長**」を共通に描いているが、違いも見られる。各番組の特質を説明せよ。
- (2) **藤井千春**と**吉村功太郎**のいずれかの教育論を、番組と関連付けてコンパクトに説明せよ
- (3) 草原和博「**社会認識と市民的資質**」『**新社会科教育学ハンドブック**』(明治図書)を読んで、「ご近所...」の**活動の教育的意義**を評価せよ。



演習課題7-2

次週の発表に向けて、ペアで発表
→各問5組で5分のポスターセッション

- 模造紙にイラストを描いたり写真を貼ったり、言葉を駆使して魅力的なポスターを作ろう
- **1月30日(火)**17時までにはB101に提出
- 評価基準とは・・・
 - ・ 番組に内在する目標・内容・方法の**差異**が分かる
 - ・ 社会科教育論と番組内容との**関連づけ**ができている
 - ・ 論文が示唆する番組の**意義**や**課題**を提示している

